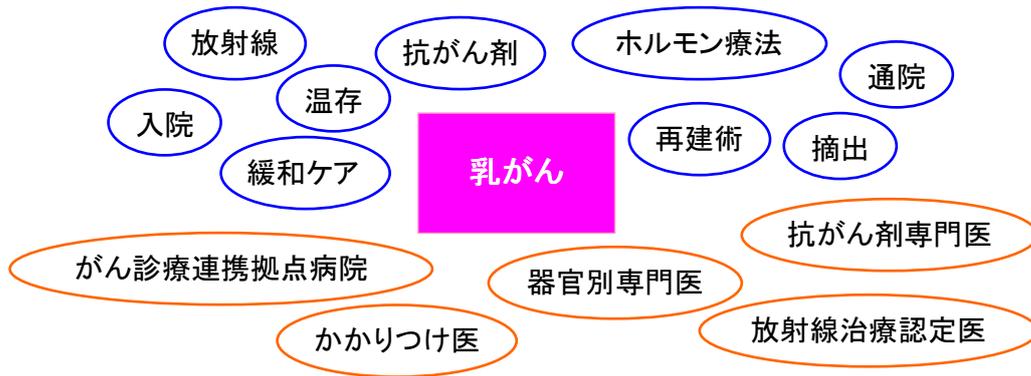


セカンドオピニオンが必要な2つの理由

治療法などについて医師からの説明を受けた上で、患者がそれに同意して治療を受けることを表した、「インフォームドコンセント」。このインフォームドコンセントを実現するためにはセカンドオピニオンは欠かせません。セカンドオピニオンが推奨される背景はたくさんありますが、ここでは大きく2つに分類します。

1. 治療方法が多様化しているため
2. 地域・病院・医師間での格差が生じているため

例えば、乳がんに対する治療ひとつをとっても、外科手術・抗がん剤・放射線・ホルモン療法・緩和ケアなど、多くの選択肢があり、さらにそれを組み合わせて治療をする場合もあります。



しかし、すべての病院でそれが受けられる環境が整っているわけではなく、医師個人の専門分野によっても受けられる治療方法が限られる事例も出てきてしまいます。そこでセカンドオピニオンを利用して、自分の病状に沿った治療法の提案を受けることで、納得して今後の治療に臨むことができます。

通常、「セカンドオピニオン外来」等を利用すると健康保険の適用のため、費用が高額になってしまうこともありますが、こうしたサービスを利用すると、セカンドオピニオンに応じてくれる医師の予約を取る段階まで、無料で提供している会社もあります。

◆機会があれば利用したい優待サービス◆

- ・ポイントサービス（日本生命、第一生命、住友生命他）
- ・ゴルフ場、ホテル、引越業者、スポーツクラブの割引（日本生命、第一生命他）
- ・住宅ローン金利の優遇（第一生命）
- ・有料老人ホームの紹介（アフラック）
- ・セキュリティーサポートサービス（損保ジャパン日本興亜ひまわり生命）
- ・生活関連(年金・税務・法律)相談（損保ジャパン日本興亜ひまわり生命）
- ・ビジネス誌の優待価格での年間購読（アクサ生命）

これらは、保険と直接的な関係はないものですが、株主優待のような感覚で日常的に利用ができます。これらを普段から利用していると、「いざというときに加入している保険会社が分からない」ということはなさそうですね。

※ここで挙がっているサービスは、保険会社から委託された機関が提供するサービスです。
 利用するためにはご加入中の保険の証券番号が必要のうえ、利用者や利用回数などが制限される場合がありますので、ご案内の書類等で必ずご確認ください。



【本件に関するお問い合わせ】
 株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本
 TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp